

紙の博物館



☎ 893-0886

●開館時間 9:00~17:00

●休館日 毎週月曜日

(ただし、祝日は開館し翌日休館)

<http://kamihaku.com/>

検索

■販売コーナーは入場無料です。

■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券 (1,500円) 販売中!

◆没後25年記念 日和崎尊夫作品展

7月8日(土)~7月23日(日)

第10回高知国際版画トリエンナーレ展のプレイベント第4弾として、日本の木口木版画界に多大な功績を残した高知県出身の版画家・日和崎尊夫氏の作品を展示します。ギャラリートーク

7月16日(日) 13:30~

高知版画協会前代表 徳廣秀光氏

◆「ブナに魅せられて」水野厚男

絵画展inいの

7月13日(木)~7月23日(日)

油彩・水彩画40点と、ミニチュアアート20点を展示します。

◆第32回紙とあそぼう作品展

7月25日(火)~8月20日(日)

紙の可能性を探り、幼児から小・中学生が紙を使って制作した作品を展示します。

◆新発見!坂本龍馬の書簡「新国家」

7月25日(火)~8月20日(日)

150年の時を経て発見された、龍馬が暗殺される5日前に書いた手紙。「新国家」という言葉が使われている書簡が確認されたのはこれが初めてであり、非常に貴重な資料です。この書簡の真筆が期間限定で紙の博物館で公開されます。会期中は龍馬の筆跡をたどるワークショップを開催します。

◆吉川染工房の仕事と絵金展

7月29日(土)~8月26日(土)

現代の名工吉川毅氏の制作したフラフ、土佐風等と絵師金蔵の作品を展示します。

◆牧野富太郎の愛した花

8月9日(水)~8月23日(水)

幼稚園児から大人までの和紙に親しむグループ「はまゆうちぎり絵教室」が、土佐和紙を使って制作した作品を展示します。

◆野並允温個展

8月29日(火)~9月24日(日)

画家野並允温氏が土佐和紙にふるさとの風景を描いた水彩画約60点を展示します。

◆向陽会絵画教室展

8月29日(火)~9月24日(日)

向陽会絵画教室で学んだ教室生の描いた作品約60点を展示します。

ギャラリー・コバ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

◇ももたろうの生活骨董・着物リ

メイク服展

6月30日(金)~7月3日(月)

松山市、ももたろうの展示会です。古き良き品を現代生活にお洒落にディスプレイしていただきたいと、生活骨董品、古民具、古布や着物のリメイク洋服など約300点を展示販売します。

◇古布・着物リメイク展示即売展

7月8日(土)~7月16日(日)

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。

古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◇山野草展

7月19日(水)~7月31日(月)

山野草保存会の展示会です。夏の山野草、山アジサイ、蘭科植物、シダ、カンアオイなど合わせて約150点を展示販売します。「こけ玉教室」開催します。

(日時 7/19(水)~7/30(日)

10:00~、13:30~、定員各10名、参加費千円)

◇初秋の山野草展

8月18日(金)~9月3日(日)

山野草保存会の展示会です。初秋の山野草、蘭科植物、シダ、カンアオイなど合わせて約150点を展示販売します。「こけ玉教室」開催します。

(日時 8/18(金)~9/2(土)

10:00~、13:30~、定員各10名、参加費千円)

版画トリエンナーレの歩み

第8回展が開かれたのは2011年でしたが、募集時期を過去7回で定着していた時期からずらしたことから、また東日本大震災の直後であったことから、応募総数は落ち込みましたが、そんな中届いた作品のレベルは非常に高く、充実した展覧会となりました。

第8回高知国際版画トリエンナーレ展

会期: 2011年10月8日~11月20日

応募作品総数: 1,580点

入賞作品: 17点

応募者総数: 687人

応募国(地域)数: 53

入選作品: 164点

第10回高知国際版画トリエンナーレ展
THE 10TH KOCHI INTERNATIONAL TRIENNIAL EXHIBITION OF PRINTS

関連企画のお知らせ

第10回高知国際版画トリエンナーレ展プレイベント第4弾

没後25年記念 日和崎尊夫作品展

2017年7月8日(土)~23日(日)

会場:いの町紙の博物館

★ギャラリートーク(高知版画協会前代表 徳廣秀光) 7月16日(日) 13:30~

◀第8回大賞 Essence, Truth, Reality No.8 (Boonmee Sangkhum)

主催:土佐和紙国際化実行委員会 問い合わせ:土佐和紙国際化実行委員会事務局(いの町紙の博物館内)

第10回展まで
98日

